

滋賀医療技術専門学校の「将来構想」および「発展的な募集停止・閉校」について

学生の皆様、保護者の皆様、関係者の皆様へ

平成30年4月4日

各 位

平素より、滋賀医療技術専門学校（以下、「本校」という。）の教育研究活動に格別のご理解とご支援を賜り心より御礼申し上げます。

さて、本校は、1996（平成8）年に開校し、20有余年に渡り、医療専門課程（理学療法学科・作業療法学科）において高度専門士および専門士の養成を行って参りました。これまでの卒業生は980名にのぼり、地元滋賀県をはじめ、全国で高度なりハビリテーションの知識や技術をもって活躍しております。

この間、社会全体は、1. 産業構造の急激な転換、2. 就業構造の変化、3. 少子・高齢化の進展、生産年齢人口の減少へと変化し、高等教育をめぐる状況は、Ⅰ. 高等教育進学率の上昇（大学教育のユニバーサル化）、Ⅱ. 産業界等のニーズとのミスマッチ、Ⅲ. より積極的な社会貢献への期待と要請が叫ばれております。

本校はその要請に対応すべく、従来大学教育が担ってきた「幅広い教養や、学術研究の成果に基づく知識・理論とその応用の教育」かつ、専門学校が担ってきた「特定職種の実務に直接必要となる知識や技能の教育」を融合させた専門職業人の養成を目的として本校を専門職大学（平成29年9月8日公布：文部科学省令第33号）に改組転換し、2020（平成32）年4月開学をめざす構想計画を2018（平成30）年1月29日に本校理事会にて決議致しました。

つきましては、本校として2019（平成31）年度生の募集を停止し、2021（平成33）年3月をもって閉校することとなりました。皆様方におかれましては、これまで本校を支え育てていただきましたことを深く感謝し、ここに厚く御礼申し上げます。

閉校に至るまで、本校は引き続き、医療専門課程（理学療法学科・作業療法学科）において、高度な実践力を備えた専門士を養成することに総力を挙げて取り組んで参ります。従前同様、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

学校法人藍野大学
理事長 小山 英夫

滋賀医療技術専門学校
名誉学校長 砂川 勇

備考：2021（平成33）年3月31日現在において、在籍者全員が卒業していない場合は、閉校延期となります。